

004 ヤマト政権と古墳文化③ 推古朝と飛鳥文化①

01 古墳時代末期から飛鳥時代にかけての、石室内部に星座や神獣の絵で飾られた古墳を〔 古墳 〕という。また、古墳時代後期の有力農民層の小さな円墳が集中的に営まれた〔 〕が存在する地域もおおくある。

02 古墳時代の土器には、弥生土器の系統をひく〔 〕と、5世紀後半以降に朝鮮半島から伝わった硬質で灰色の〔 〕とがある。

03 朝鮮半島から多くの〔 〕が渡ってくるなかで、漢字や儒教が伝来した。また〔 〕の聖明王から仏教が〔 天皇 〕に正式に公伝した。

04 仏教公伝には、〔 〕年とする戊午説と、552年とする壬申説がある。

05 6世紀、大王の系譜を記す〔 〕と神話や伝承を集めた〔 〕がまとめられた、とされる。

06 農耕儀礼も発達し、春には五穀豊穡を祈る〔 〕が、秋には収穫を感謝する〔 〕が行われた。

07 鹿の肩甲骨を焼いて吉凶を占う〔 〕や、熱湯に手を入れて真偽を審判する〔 〕などの呪術が行われた。

08 けがれを除去するため、水で洗いきよめる〔 〕や、拭い去るための〔 〕が行われていた。

09 奈良県の〔 神社 〕は拝殿のみで本殿がない古い形態を残している。福岡県の宗像神社は、絶海の孤島の〔 〕を祀る神体としている。

10 他に、海を祀る〔 〕、天照大神を祀る〔 〕、島根県の国造の祭祀を起源とする〔 〕などもある。

●継体・欽明・敏達・用明・推古朝

01 武烈天皇で系統が途絶えると、応神天皇の5世の子孫とされる〔 天皇 〕が即位した。

02 527年、新羅と結んだ筑紫君の〔 〕が反乱を起こした。

03 欽明天皇に対し、百濟の〔 〕から仏教が公伝した。仏教受容に賛成したのは崇仏派の大臣・蘇我稲目、排仏派は大連の〔 〕であった。

04 蘇我稲目の子で大臣の〔 〕は、587年に物部尾輿の子で大連の〔 〕を滅ぼし、権力を独占した。

05 崇峻天皇が暗殺され、急ぎよ即位した女帝の〔 〕は、蘇我馬子と厩戸王（聖徳太子）が補佐した。

06 603年に〔 〕が定められ、有力豪族の個人に対して地位が与えられた。

07 604年には豪族たちに対する官僚としての心得として〔 〕が発せられた。

08 589年、北朝の〔 〕が久しぶりに中国統一を果たすと、600年には日本から〔 〕が送られた。

09 続く609年の使者の〔 〕が携えた国書には「天子」から「天子」へという対等の姿勢を示す文言があった。

10 皇帝〔 〕は激怒したが、この答礼使として翌608年に〔 〕を倭に送った。